

平成30年4月26日

都内私立中学高等学校
校長
養護教諭 殿
保健体育科担当教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
学校安全・健康教育研究会委員長 河合 孝允
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

学校安全・健康教育研究会(学校保健)「講演会」のご案内 「運動器の発育発達から見るスポーツ外傷・傷害の理解と、脳振盪の具体的対応」

麗春の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今回は、早稲田大学スポーツ科学学術院より2名の先生をお招きして、スポーツ科学の見地から生徒の健康や安全についての理解を深めることを目的とした講演会を企画いたしました。

まず講演Ⅰでは、成長期のスポーツ外傷・障害が発生する原因について、運動器の発育発達の面から明らかにし、部活動指導者や養護教諭が気をつけなければならないポイントをお示しいたします。

また講演Ⅱでは、学校生活で発生した脳振盪に対する観察ポイントや、学業・競技活動復帰への注意点を含め、エビデンスに基づく具体的な対応方法をお示しいたします。

校務ご多忙とは存じますが、お誘い合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成30年6月26日(火) 18:00~20:00 (受付17:30~)

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25
※ 裏面案内図をご参照ください。

3. 演題・講師 講演Ⅰ 「運動器の発育発達から見る 成長期のスポーツ外傷・障害」
講 師 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 鳥居 俊 先生

<プロフィール>

愛知県出身。1983年東京大学医学部卒、同大学整形外科学教室入局。静岡厚生病院、都立豊島病院、虎の門病院、東大病院助手を経て1993年東芝林間病院整形外科部長、1998年より早稲田大学人間科学部スポーツ学科助教授を経て2003年より現職。専門分野はスポーツ整形外科、発育発達学。運動器の発育発達、運動器障害の予防、身体活動と骨代謝、身体活動による健康増進をテーマとして研究・指導を行っている。日本体育協会公認スポーツドクター、日本陸上競技連盟医事委員会副委員長。

講演Ⅱ 「脳振盪の具体的対応—観察と復帰への注意点—」

講 師 早稲田大学スポーツ科学学術院 助 教 大伴 茉奈 先生

<プロフィール>

東京都出身。2011年早稲田大学スポーツ科学部スポーツ医科学科卒、2017年同大学大学院博士(スポーツ科学)を取得。2016年より早稲田大学スポーツ科学学術院助手を経て本年より現職。専門分野はスポーツ医学。スポーツ現場における脳振盪をテーマとして研究・指導・啓発活動を行っている。2011年から2014年まで早稲田実業学校でアスレティックリハビリテーション補助を経て、2015年より早稲田大学男子バスケットボール部トレーナー、2016年より早稲田大学スポーツ医科学クリニック教員として選手のサポートをしている。

4. 定員 約80名 (定員になり次第、締め切らせて頂きます)
5. 参加費 無料 (本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
6. 運営委員 岩倉高等学校 金澤 良
7. 申込方法 6月14日(木)までに下記宛にWebもしくはFAXにてお申し込みください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>

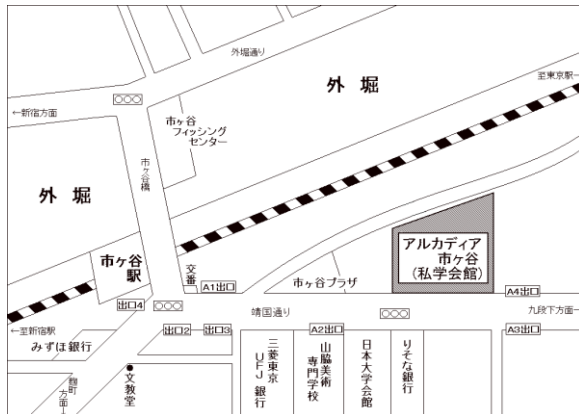
東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会
担当：松田・横山

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

学校安全・健康教育研究会(学校保健)「講演会」参加申込書

[6月26日(火)実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職 名
●講師の先生にご質問などございましたらご記入ください。		

上記の通り参加申し込みいたします。
東京私学教育研究所 御中

平成30年 月 日

校 長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------